

**GL アクティブ（国内研修） 実施講座名 『留学生に紹介する佐倉』**

- 1 目的 タイ、インドネシア、カンボジア等からの留学生（千葉大学）に佐倉市を紹介することを通じて、地元である佐倉の歴史、伝統、文化を異なる視点から見つめる機会を持ち、研究課題を見つける一助とする。また、英語でのコミュニケーション能力を高める機会とする。
- 2 日時 平成28年7月24日（日） 午後1時00分～午後4時30分
- 3 参加生徒 11名（1年）
- 4 場所 国立歴史民俗博物館、武家屋敷、旧堀田邸（佐倉市）
- 5 内容 留学生（千葉大学）19名



国立歴史民俗博物館に集合して、グループに分かれて出発しました。



武家屋敷を留学生に説明しました。



本校の資料館に所蔵されている藩校時代の資料を留学生に説明しています。



孔子の像について説明しています。



本校記念館前で記念撮影

## 6 成果と課題

生徒は当日まで英語で説明できるか不安だったが、歴史公民科教員による事前指導の成果で、予想していた以上に英語でよく説明していた。また、異文化を受け入れること、日本や外国の歴史・地理を学ぶことの重要性等認識できたようだった。今後は英語で説明する練習を ALT を留学生にみたててロールプレイする等事前指導をさらに充実させていきたい。